

第1-1表 主な死因の死亡数・死亡率、全国順位

佐賀県

死 因 2)	死亡数				死亡率（人口10万対）			死亡割合（%）		全国順位（死亡率）	
	令和5年	令和4年	対前年増減	対前年比 (R4年=100)	令和5年	令和4年	令和5年 全国	令和5年	令和4年	令和5年	令和4年
全 死 因	11 199	11 204	△ 5	100.0	1 424.8	1 412.9	1 300.3	100.0	100.0	26	26
悪性新生物＜腫瘍＞	2 674	2 764	△ 90	96.7	340.2	348.5	315.6	23.9	24.7	19	17
心疾患（高血圧性を除く）	1 505	1 567	△ 62	96.0	191.5	197.6	190.7	13.4	14.0	37	34
老 衰	1 216	1 149	67	105.8	154.7	144.9	156.7	10.9	10.3	34	35
脳血管疾患	694	704	△ 10	98.6	88.3	88.8	86.2	6.2	6.3	33	33
肺 炎	720	695	25	103.6	91.6	87.6	62.5	6.4	6.2	9	7
誤嚥性肺炎	445	428	17	104.0	56.6	54.0	49.7	4.0	3.8	18	18
不慮の事故	277	278	△ 1	99.6	35.2	35.1	36.6	2.5	2.5	38	35
腎 不 全	210	220	△ 10	95.5	26.7	27.7	24.9	1.9	2.0	25	24
アルツハイマー病	207	219	△ 12	94.5	26.3	27.6	21.0	1.8	2.0	24	15
血管性及び詳細不明の認知症	128	154	△ 26	83.1	16.3	19.4	19.7	1.1	1.4	37	31

注：1）令和5年の数値は概数、令和4年の数値は確定数による。  
 2）令和5年の全国区における死亡率上位の死因を表章している。（新型コロナウイルス感染症は除く）  
 3）「誤嚥性肺炎」は平成29年より死因順位に用いる分類項目に追加された。

第1-2表 悪性新生物の主な部位別死亡数・死亡率

佐賀県

部位別	死亡数				死亡率（人口10万対）			死亡割合（%）			
	令和5年		令和4年		対前年増減	対前年比 (R4年=100)	令和5年	令和4年	令和5年 全国	令和5年	令和4年
	死亡数	順位	死亡数	順位							
総 数	2 674		2 764		△ 90	96.7	340.2	348.5	315.6	100.0	100.0
口唇、口腔及び咽頭	70	12	57	14	13	122.8	8.9	7.2	7.1	2.6	2.1
食 道	55	15	57	14	△ 2	96.5	7.0	7.2	8.9	2.1	2.1
胃	246	3	299	2	△ 53	82.3	31.3	37.7	32.0	9.2	10.8
結 腸	246	3	262	3	△ 16	93.9	31.3	33.0	30.9	9.2	9.5
直腸S状結腸移行部及び直腸	102	9	90	9	12	113.3	13.0	11.3	13.0	3.8	3.3
肝及び肝内胆管	199	5	201	5	△ 2	99.0	25.3	25.3	18.9	7.4	7.3
胆のう及びその他の胆道	119	6	146	6	△ 27	81.5	15.1	18.4	14.2	4.5	5.3
膵	269	2	252	4	17	106.7	34.2	31.8	33.1	10.1	9.1
気管、気管支及び肺	538	1	559	1	△ 21	96.2	68.4	70.5	62.5	20.1	20.2
乳 房	96	10	109	7	△ 13	88.1	12.2	13.7	13.0	3.6	3.9
子 宮 (1)	57	14	59	13	△ 2	96.6	13.8	14.1	11.5	2.1	2.1
卵 巢 (1)	44	16	47	16	△ 3	93.6	10.7	11.3	8.3	1.6	1.7
前立腺 (2)	110	7	105	8	5	104.8	29.5	27.9	22.8	4.1	3.8
膀 胱	61	13	76	12	△ 15	80.3	7.8	9.6	7.9	2.3	2.7
悪性リンパ腫	103	8	90	9	13	114.4	13.1	11.3	11.9	3.9	3.3
白 血 病	81	11	77	11	4	105.2	10.3	9.7	8.1	3.0	2.8
〔再掲〕大腸	348	-	352	-	△ 4	98.9	44.3	44.3	43.9	13.0	12.7

注：令和5年の数値は概数、令和4年の数値は確定数による。  
 死亡割合は、端数処理の関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。  
 (1)は女性の数値、(2)は男性の数値である。  
 (3)「〔再掲〕大腸」は「結腸」と「直腸S状結腸移行部及び直腸」の合計を示す。